

令和3年度市民活動推進事業 事業成果及び収支決算書					
事業 成果	1. 移住相談窓口の開設 ハッレ倭の前に移住相談窓口の看板を掲げ、移住相談窓口を開設した。6月より8月を除く毎月（合計9日間）学びフェアに出店し、移住相談を受け付けた。また、この相談窓口の広報を業者に委託した。その一環として、移住相談のチラシを作り、500枚印刷して津市の東京事務所などで配布してもらった。実際の相談者は3組、相談業務の実働数は10日間であった。うち、1組が白山町へ移住することに決まった。 2. 移住者交流会の開催 地域を発展させるためには、若者、よそ者、バカ者が必要と言われている。その要素が集まる交流会として、田舎deBARを12月と2月に開催した。移住者、地域の若者、ひょっこり立ち寄ったよそ者が出会い、交流できる会となった。 3. 地域住民に対するアンケート調査 南山大学の箆橋先生と共に制作したアンケートを自治会のご協力と関係者への手渡しなどで、1200枚ほど配布したところ（2,000部印刷したが、津市の協力が得られず、全てを配布しきれなかった。）、83件の回答が得られた。				
				支 出	
項目及び内容	金 額	市費充当額	項目及び内容	金 額	市費充当額
市交付金	円 200,000	円 200,000	報償費	円 12,000	円 12,000
自己資金	215,138	0	印刷製本費	60,000	0
			通信運搬費	7,888	0
			委託料	220,000	110,000
			使用料及び賃借料	23,500	21,000
			備品購入費	50,000	40,000
			消耗品費	28,750	17,000
			助成外経費	13,000	0
合 計	415,138	200,000	合 計	415,138	200,000